

会議名称	第 28 回白書分科会
日時	2024 年 2 月 27 日(火) 15:00-16:15
場所	ウェブ会議 (WebEx)
参加者	<p>【白書分科会】</p> <p>中村主査 (NTT ドコモ)</p> <p>ビジョン作業班：小西リーダー (KDDI)</p> <p>技術作業班：作本リーダー (富士通)、下西副リーダー (大阪大学)</p> <p>周波数作業班：本多リーダー (エリクソンジャパン) 等 約 60 名</p> <p>総務省、事務局 (NTT データ経営研究所)</p>

(以下、敬称略)

(0) はじめに (白書分科会の活動全体に係るご報告)

- 中村主査よりご挨拶をいただいた。

白書 3.0 版作成に向けて多数の方にご協力いただき感謝する。引き続き最終化に向けてご尽力願いたい。

(1) WP5D 対応 adhoc

- 縣リーダーから「ITU-R WP5D 第 45 回会合」の報告がなされた。
- 主な質疑は以下のとおり。
- フレームワーク勧告のチャートに記載される数値も見直すか。(小西)
 - 承認されたフレームワーク勧告に記載された KPI に修正の予定はない。一方で、テクニカルパフォーマンスリクワイアメントは試験環境を踏まえた上での最低要求条件が示されるものであり、今後レポート化される。(縣)
 - 数値に関しては今後見直すと理解した。(小西)

(2) ビジョン作業班

- 小西リーダーから、「白書 3.0 版に向けて」の報告がなされた。
- WAKU WAKU 2030 の議論内容に基づく新たな更新内容はないことで、参加者の合意を得た。

(3) 技術作業班報告及びアカデミアとの連携促進

- 作本リーダーより、「白書 3.0 版アップデート内容」について報告がなされた。
- 白書 3.0 版改定にあたって、章立ての変更に異論はないことが確認された。
- 主な質疑は以下のとおり。

作業方針

- 共有フォルダに格納している最新版ファイルは、新しい章立てのナンバリングで記載している。各節の原稿をマージする際はこの最新版ファイルを元原稿にして作業をすすめるのがスムーズではないか。(コンソーシアム会員)
 - 承知した。6章全体として技術作業班でマージ作業を行い、事務局へ共有する。(作本)
- アーキテクチャ関連は6.2節にまとめることとしている。6.1.2項(1)にアーキテクチャ節の概要と、(2)に周波数資源の利活用技術の概要を記載することを提案しているが状況いかがか。(コンソーシアム会員)
 - 現状記載していない。(作本)
 - 周波数作業班の方々に記載いただきたい。(コンソーシアム会員)
 - 6.1.2(2)の概要は周波数作業班で記載する。完了し次第、技術作業班へ共有する。(本多)
 - 承知した。直接お送りいただきたい。(作本)
- 6.2節の原稿は完成し、共有フォルダに格納している。2.5節(旧6.1.2項)も含んでいるため確認いただきたい。(コンソーシアム会員)
 - 承知した。(作本)

別冊の紹介

- 白書3.0版発行に併せて、6.1.2項に同様の項目を立てて別冊の紹介を行うのがいいのではないか。白書2.0版で記載のなかった内容について、別冊を参照することを促す記載も必要ではないか。(コンソ)
 - 記載する項目も含めて検討する。(作本)
 - 別冊は6章内で紹介するのが良いが、6.1節 Beyond5Gに向けた技術トレンドで記載するか、6章冒頭で記載するのか、技術作業班内で検討していただきたい。文書全体の冒頭部分「はじめに」にも記載していることをお伝えする。(中村)
- 別冊は、B5GコンソーシアムHPの成果物掲載ページに、白書3.0版と共に並ぶ形か。白書本文への別冊掲載場所のリファレンス方法を検討しているが、URLの変更の可能性はないか。(下西)
 - 掲載場所を検討する。(事務局)

(4) 周波数作業班

- 本多リーダーより「白書改定方針」、「7-15GHz帯の国内利用状況の評価方法」、「作業スケジュール」及び「白書改定ドラフト」について報告がなされた。

- 主な質疑は以下のとおり。
- 3GPPにおける6GHz帯バンドプランについて、n102の上限は6425MHzではないか。
(コンソーシアム会員)
 - 確認する。(本多)
- 白書3.0版6.1.3.1.3周波数範囲7125MHz-15.35GHzの利用状況に関する調査、14.8-15.35GHzの項目に、WRCにおいて提案している団体について記載しているが、日本からも14.9-15.2GHzを検討するとの提案がされているため、その旨記載したい。総務省に相談している。(本多)

(5) 白書公開スケジュールの確認

- 事務局より、白書公開のスケジュールを以下のとおり告知した。
 - 日本語版概要、本編及び別冊
 - 2/29(木)内容確定のち幹部会及び事務局にて確認
 - 3/7(木)公開
 - 英語版概要及び本編
 - 3/21(木)公開(詳細スケジュール未定)

(6) 総会での白書分科会の対応について

- 中村主査より総会での発表内容について報告がなされた。
- 主な質疑は以下のとおり。
- 白書3.0版の主な内容としてITU-R勧告との差分と別冊の発表がメインになる。投影資料に微修正を加えて最終版とする。(小西)
 - 総会前日までにお送りいただきたい。(事務局)

(7) その他、事務連絡等

- 事務局より今後の予定を報告した。
- 主な質疑は以下のとおり。
- WAKU WAKU 2030 第4回へはビジョン作業班メンバーからの出席が求められるか。
(小西)
 - 第4回は3/21(木)15-17時で開催予定である。ビジョン作業班に対応いただきたく、後ほど詳細をご案内する。(事務局)
 - 承知した。(小西)
- 最後に中村主査よりご挨拶をいただいた。

長きにわたり多くの方にご協力いただき感謝申し上げます。今後の活動については未定だが、5D 対応や周波数関係のアップデートが続くことが予測されるため、日本勢として引き続き検討する必要があると考えている。引き続きのご尽力を願いたい。
ご協力願いたい。(中村)

以上